

広島県立農業技術スマート農業教育推進業務  
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和6年6月26日 9時30分から10時40分まで
2	場 所	Zoom利用によるWeb会議形式
3	出席委員	委員長 農林水産局農業技術課長 委 員 教育委員会事務局学びの变革推進部高校教育指導課長 農林水産局就農支援課長 農林水産局農業経営発展課長 県立農業技術大学校長 県立農業技術大学校副校長
4	議 題	企画提案内容の審査及び最優秀提案者の決定について
5	担当部署	農林水産局農業技術課
6	開催方法	参集
7	議事内容	<p>1 提案者（選定提案者：◎） 企業グループ：広島県立農業技術大学校スマート農業教育推進業務運営プロジェクト（◎） （代表企業）株式会社マイファーム （構成企業）みらい株式会社</p> <p>2 委員の主な評価・選定理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農大を核として広島県でスマート農業をどのように普及させていくのか考えられている提案だと思う。過去の実績もあり、適当な提案である。先生方の負担が軽くなるように検討をされている提案である。</li> <li>・ 「データ駆動型人材の育成」をコンセプトに掲げ、育成を目指す資質・能力の具体を整理していることは評価できる。また、これまでの取り組みを踏まえた提案となっており、事業の目的を達成できると考えられる。</li> <li>・ これまでの他県等や本県大学校での業務実績をふまえ、現場の課題を的確にとらえるとともに、こうした課題に向き合った事業計画が組まれており、着実な成果を期待できる提案内容である。</li> <li>・ 農業技術大学校における持続的な教育に向けて、課題感を持って意欲的に取り組む姿勢が見受けられ、今後の取組が期待できる。</li> <li>・ 過去の実績もあるので、円滑な対応は可能と考える。Microsoft365の利用拡大、継続した活用ができるよう期待している。</li> <li>・ 学生が自ら考え行動することに繋がるよう期待します。デジタルリテラシーの項については、相談対応の充実が期待されます。</li> </ul>